



問 「唯一予防できるがん」といわれる子宮頸がんのワクチン接種を、効果のある市内の十一、十四歳の小中学生女子児童を対象に公費負担で実施することにより、将来の社会を担っていく若者の予防医療、長期的には医療費の抑制、少子化対策にもつながると考えるが、市としての取り組みを伺いたい。

答 市長 一人当たり五万円程度の費用がかかりますが、将来的に見地に立って、予防医療、医療費の抑制、少子化対策にもつながる有効な事業です。家庭の経済状況によって接種の格差が生じないように、平成二十三年予算において公費負担で実施していきたい。

問 市道岩瀬二宮線の進捗状況は

答 建設部長 延長区間が長く調査事項も多い路線ですが、本年秋に本郷から旧下泉分校まで一、二キロメートル区間の地権者、また関係者の方々を対象に地元説明会を開催し、平成二十五年から事業に入りたいと考えています。

その他の質問

- ・AEDの有効利用や心肺蘇生法緊急救命措置の初期対応について
- ・学校教育の中での防災教育の取り組みについて
- ・小中学校で行われている家庭訪問の目的と効果に関して



大塚健次 議員

子宮頸がんワクチン接種の取り組みは

第2回・3回臨時会 主な質疑

平成22年
第2回
臨時会

開催日
5月7日

まちづくり交付金事業(岩瀬駅前地区)調査特別委員会の設置について

問 岩瀬駅前地区のまちづくり交付金事業は、三ヶ月定例会で否決されたが、その後の第一回臨時会にて再提出され、議決したものである。なぜ第一回臨時会で決をとる前に、調査委員会設置の要請ができなかったのか。また、何を調査したいのか。

答 岩瀬駅前地区のまちづくり交付金事業は昨年七月に完了しました。この補正予算は、半年以上も経過した三月議会での提出です。この間、工事内容について執行部より十分な説明も行われないうまま可決となりました。

問 議員の任期があと二、三ヵ月になるが、委員会を設置しても在任期間中に結論は出せるのか。

答 在任期間中に結論が出せるのかというものはなく、調査特別委員会を設置することで、疑義の生じていることについて調査を行ったということになります。

問 工事代金の支払いをする前の段階で、なぜ調査特別委員会の設置を申し出なかったのか。

答 岩瀬駅前地区整備事業の工事は昨年七月には完了していましたが、その支払いがなされていない現状があったためです。

平成22年
第3回
臨時会

開催日
6月8日

平成19年第9号公金違法支出金返還請求事件について

問 平成十八年四月に行われた福祉環境常任委員会視察研修は、視察先が埼玉県小川町であったが、宿泊地は帰路とは反対方向で、帰路の半分ほども移動する群馬県安中市の温泉地であった。また、翌日は視察研修に関連するものが行われなかったため、二日目の研修の必要性が認められないという判決が出たものだが、東京高裁に控訴をして覆すことができるのか。

答 そのためには二日間の研修の妥当性を証明する必要がある。



市村 香 議員

重伝建保存地区の選定を受けて具体的施策は

問 桜川市重要伝統的建造物群保存地区選定答申を受け、今後、補助予算などの具体的施策は、どのようにするのか。

答 教育次長 補助制度の運用については、地区住民の理解と協力を得ながら、審議会を軸として許可制度の周知・徹底に努めてまいります。

問 谷貝小の通学路の安全対策は

答 建設部長 谷貝小付近が大変危険な区域であることは認識しています。今後も筑西土木事務所と連携をとりながら、地権者の理解を得て、早期に供用が図れるよう要望してまいります。

問 重伝建保存地区の設計価格や家屋修理の選定順位の公平性を保つためにも、新たな保存委員会を設置を。また、市の財政負担軽減策として、県に対して積極的な補助申請の働きかけを。

答 教育次長 現在、保存審議会があり、その前の位置づけとして考えていきます。また、県に対しても補助申請を要望していきま

問 市民オンブズマンより数件の監査請求が出ているが、判決について市長の考えは。

答 市長 市長公用車の使用問題については社会通念上、儀礼的範囲で妥当との判決を受けたが、今後も説明責任が十分果たせるよう適正に取り組んでまいります。

問 重伝建保存委員会設立と県への補助申請の働きかけを

答 教育次長 現在、保存審議会があり、その前の位置づけとして考えていきます。また、県に対しても補助申請を要望していきま

問 谷貝小の通学路の安全対策は

答 建設部長 谷貝小付近が大変危険な区域であることは認識しています。今後も筑西土木事務所と連携をとりながら、地権者の理解を得て、早期に供用が図れるよう要望してまいります。

その他の質問

- ・阿部田地区の桜川市有地の有効利用について